

2021年東海圏新築マンション契約者動向調査

～平均購入価格は4,333万円で、2003年以来、過去最高に
平均専有面積は72.3㎡で、2003年以来、過去最低に～

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：北村吉弘）の住まい領域の調査研究機関であるSUUMOリサーチセンターでは、新築分譲マンション市場の実態をつかむために、東海圏の新築分譲マンション契約者を対象とした調査を2004年より実施しております（09～16年は調査中断）。この度、2021年に契約された方の動向を取りまとめました。時系列比較をしながら、概要をご報告いたします。

1. 2020年よりシングル世帯がやや増加し23%に 2003年以降最も高くなった（P5）

▶ 世帯主の平均年齢は40.0歳で、2020年より上昇（P4）

2. 既婚世帯の共働き比率は67%、2018年以降ほぼ同じ(p6)

3. 平均世帯総年収は832万円 2020年より17万円低下(p7)

▶ 総年収1,000万円以上の既婚共働き世帯が、全体の11%。（P8）

4. 名古屋市（中区、東区以外）の購入割合が64%、2020年より増加(p9)

▶ 名古屋市（中区、東区以外）の居住者の86%が、同エリアで購入。対して、愛知県（尾張エリア）の居住者では同エリアでの購入は34%にとどまる。（P10）

5. 平均購入価格は4,333万円で、2003年以降で最も高く、平均専有面積は72.3㎡で、2003年以降で最も小さい(p11,12)

6. 自己資金比率は平均22.6% 2020年より上昇(p14)

▶ ローン借入総額は平均3,948万円、2005年以降で最も高い。（P15）

▶ 世帯主と配偶者のペアローンが、全体で13%、既婚・共働き世帯では25%。（P16）

7. 「老後の安心のため、住まいを持ちたい」という購入理由が、2003年以降で最も多い(p17)

▶ 各方面へのアクセスの良さ・静けさ・高齢者に快適を求めた割合が、2020年よりやや増加（P18）

▶ 物件を検討するうえで、「地縁のあるエリア」を重視した割合が、2020年より増加（P19）

8. 集合住宅のみ検討が73% 2003年以降で最も高い(p20)

9. 購入を思い立ってから契約までの期間は平均8.2ヶ月 首都圏、関西圏より約1ヶ月短い(p21)

調査概要	3
1. 契約世帯主の属性 年齢	4
2. 契約世帯主の属性 ライフステージ	5
3. 契約世帯主の属性 共働き比率	6
4. 契約世帯主の属性 世帯総年収	7
5. 契約世帯主の属性 共働き世帯の年収詳細	8
6. 購入物件所在地	9
7. 購入物件所在地 契約前住所別推移	10
8. 購入価格	11
9. 専有面積	12
10. 購入価格と専有面積（購入エリア別・平均値の時系列推移）	13
11. 自己資金比率	14
12. ローン借入額	15
13. ローン契約形態	16
14. 住まいの購入理由	17
15. 暮らし方のイメージ	18
16. 重視項目	19
17. 検討住宅種別	20
18. 購入を思い立ってから契約までの期間	21

- **調査目的** 東海圏新築分譲マンション契約者の購入物件・購入行動・購入意識など購入動向を把握する
- **調査対象**
 - ▽ 2021年1月～2021年12月の東海圏(愛知県・岐阜県・三重県)新築分譲マンション購入契約者
 - ※ 2021年1月～2021年12月の契約者の確認方法…回答票に契約書等(契約日・物件所在地が確認できる書類)コピーの添付を依頼(調査協力依頼①③の方のみ)
- **調査方法**
 - ▽ 協力依頼
 - ①東海圏各種メディアを通して調査対象者へ協力依頼
↳ 電車内広告/SUUMO新築マンション/SUUMO(Web) / スーモカウンター/インターネット広告
 - ②マンション分譲会社での契約会などを通して調査対象者へ協力依頼
 - ③調査対象の入居済み新築マンションに、協力依頼書と調査票を投函
 - ▽ 調査方法 ①はWeb調査 ②③はWeb調査と郵送調査の併用
- **集計対象期間** 2021年1月～2021年12月
- **集計数** 計674件
 - ▽ 東海圏での調査は2004年から始まったが、調査中断などの理由でサンプルが少ない年がある。そのため、集計対象年度は2003年～2008年、2017年～2021年とした。
 - ▽ 経年のデータについて…年によって調査方法や対象の物件種別は異なるが、各年とも新築マンション契約者のサンプルのみで集計している。また、基本的には調査開始以降全てのデータを掲載しているが、途中から調査するようになった設問もあるため、経年データの開始年は設問によって異なる。
 - ▽ 2003年～2006年は、全住宅購入契約者を対象とした調査(項目は全物件種共通)を一次調査、新築マンション契約者のみを対象とした調査を二次調査として実施。2007年からは一次・二次をまとめ、一括で実施。2009年4月からは調査対象を新築マンション契約者のみに限定して、調査を実施している。

調査	有効サンプル数	調査発表
2020年契約者	379件	/
2019年契約者	305件	
2018年契約者	305件	
2017年契約者	304件	
2016年契約者	131件	
2015年契約者	2件	
2014年契約者		
2013年契約者		
2012年契約者		
2011年契約者		

調査	有効サンプル数	調査発表
2010年契約者		/
2009年契約者		
2008年契約者	110件	
2007年契約者	232件	
2006年契約者	209件(うち二次調査:209件)	
2005年契約者	122件(うち二次調査:111件)	
2004年契約者	187件(うち二次調査:183件)	
2003年契約者	117件(うち二次調査:113件)	
2002年契約者	20件(うち二次調査:20件)	

※調査開始は2004年、2009年～2016年は中断期間があり、2017年に再開。

※2002～2003年契約者分は2004年以降、2015年～2016年契約者分は2017年以降の調査で回収。2002年、2015年はn数が少ないため、2016年は調査再開直後の回収で偏りが考えられるため、集計対象外。

エリア区分は市区郡を基に次のように分類している：

名古屋市(中区、東区)	【愛知県】	名古屋市中区、東区
名古屋市(中区、東区以外)	【愛知県】	名古屋市の上記以外の区
愛知県(尾張エリア)	【愛知県】	愛西市、清須市、北名古屋市、弥富市、一宮市、瀬戸市、半田市、春日井市、津島市、豊明市、犬山市、常滑市、江南市、小牧市、日進市、稲沢市、東海市、大府市、知多市、尾張旭市、岩倉市、愛知郡、西春日井郡、丹羽郡、海部郡、知多郡、みよし市、あま市、長久手市
愛知県(三河エリア)	【愛知県】	豊橋市、岡崎市、豊川市、碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、蒲郡市、新城市、高浜市、知立市、田原市、額田郡、北設楽郡
岐阜県	【岐阜県】	(全域)
三重県	【三重県】	(全域)

※調査データを引用する際は、「2021年東海圏新築マンション契約者動向調査(株式会社リクルート)」と明記をお願いいたします。

1. 契約世帯主の属性 年齢

● 世帯主の平均年齢は40.0歳で、2020年より上昇

- ◇ 契約世帯の世帯主年齢は、「30～34歳」が最も多く24%。次いで、「40代」が20%、「35～39歳」が19%。2020年より「20代」が減少、「60歳以上」が増加した。平均年齢は40.0歳で、2020年より上昇した。
- ◇ ライフステージ別に見ると、夫婦のみ世帯の平均年齢は33.8歳、子どもあり世帯は37.1歳である。
- ◇ 既婚世帯を共働き状況別に見ると、共働きをしている方が平均年齢は低く、36.0歳である。

■ 契約時世帯主年齢(全体/実数回答)

		20代	30～34歳	35～39歳	40代	50代	60歳以上	無回答	平均(歳)
●凡例									
2021年契約者全体 (n= 674)		16.5	23.9	19.4	20.0	9.3	9.3	1.5	40.0
2020年契約者全体 (n= 379)		21.9	26.4	18.7	19.5	8.4	4.2	0.8	37.2
2019年契約者全体 (n= 305)		15.7	33.1	20.0	19.3	7.5	3.3	1.0	37.3
2018年契約者全体 (n= 305)		18.7	33.1	22.3	14.4	5.2	4.6	1.6	36.6
2017年契約者全体 (n= 304)		11.5	34.9	19.7	21.1	8.9	3.6	0.3	38.0
※2009～2016年はデータなし									
2008年契約者全体 (n= 110)		17.3	26.4	28.2	22.7	2.7	2.7	—	36.6
2007年契約者全体 (n= 232)		13.8	37.1	26.3	15.9	5.6	1.3	—	36.0
2006年契約者全体 (n= 209)		18.2	37.3	20.1	16.3	5.7	1.9	0.5	35.9
2005年契約者全体 (n= 122)		18.0	31.1	23.0	18.0	6.6	2.5	0.8	36.3
2004年契約者全体 (n= 187)		18.7	30.5	23.0	17.6	7.0	2.7	0.5	36.7
2003年契約者全体 (n= 117)		12.0	33.3	22.2	27.4	5.1	—	—	36.5
ライフ ステージ 別	シングル男性世帯 (n= 61)	14.8	11.5	23.0	29.5	13.1	8.2	—	41.4
	シングル女性世帯 (n= 95)	10.5	13.7	16.8	35.8	13.7	9.5	—	42.9
	夫婦のみ世帯 (n= 199)	28.6	32.2	22.6	16.1	—	—	0.5	33.8
	子どもあり世帯 (n= 208)	14.9	34.1	22.6	19.7	3.8	4.8	—	37.1
	シニアカップル世帯 (n= 56)	—	37.5	62.5	—	—	—	—	62.5
共働き 状況別	既婚・共働きしている (n= 310)	24.2	32.6	19.4	15.2	4.8	3.9	—	36.0
	世帯総年収1000万円以上 (n= 69)	11.6	37.7	18.8	20.3	7.2	4.3	—	38.0
	世帯総年収1000万円未満 (n= 174)	32.8	33.9	17.2	12.1	3.4	0.6	—	33.8
	既婚・共働きしていない (n= 153)	8.5	22.2	20.9	17.0	9.2	21.6	0.7	44.4
【参考】	2021年首都圏契約者全体 (n=7289)	15.0	26.9	22.6	20.2	8.4	6.0	0.8	38.8
	2021年関西圏契約者全体 (n=2220)	15.7	24.1	19.1	20.6	9.5	10.2	0.8	40.4

(単位: %)

5-01-01

※ライフステージ別の区分についてはp5参照。共働き状況別についてはp6参照。

2. 契約世帯主の属性 ライフステージ

● 2020年よりシングル世帯がやや増加し23%に 2003年以降最も高くなった (09~16年データなし)

- ◇ 契約世帯のライフステージでは、「子どもあり世帯計」31%、「夫婦のみ世帯」30%、「シングル世帯計」23%である。2003年以降のデータのある範囲で見ると、「シングル世帯計」の割合は最も高くなった。
- ◇ 既婚世帯を共働き状況別に見ると、共働きをしている世帯では「夫婦のみ世帯」が54%、共働きをしていない世帯では「子どもあり世帯計」が57%を占めている。
- ◇ 首都圏、関西圏と比べて、「子どもあり世帯計」の割合が低い。

■ ライフステージ(全体/単一回答)

	シングル世帯		夫婦のみ世帯	子どもあり世帯		シニアカップル世帯	その他・不明	シングル世帯計	子どもあり世帯計	
	シングル男性世帯	シングル女性世帯		第一子小学校入学前世帯	第一子小学生以上世帯					
●凡例										
2021年契約者全体 (n= 674)	9.1	14.1	29.5	23.4	7.4	8.3	8.2	23.1	30.9	
2020年契約者全体 (n= 379)	7.7	11.3	37.5	25.3	5.5	5.8	6.9	19.0	30.9	
2019年契約者全体 (n= 305)	7.5	4.9	36.7	32.8	6.6	4.6	6.9	12.5	39.3	
2018年契約者全体 (n= 305)	7.2	4.6	34.8	33.4	9.2	4.6	6.2	11.8	42.6	
2017年契約者全体 (n= 304)	3.3	5.9	26.0	44.4	7.9	6.6	5.9	9.2	52.3	
※2009~2016年はデータなし										
2008年契約者全体 (n= 110)	3.6	9.1	30.9	36.4	11.8	1.8	6.4	12.7	48.2	
2007年契約者全体 (n= 232)	3.4	4.3	28.9	41.8	13.8	2.6	5.2	7.8	55.6	
2006年契約者全体 (n= 209)	4.3	2.4	29.2	34.4	16.3	3.8	9.6	6.7	50.7	
2005年契約者全体 (n= 122)	8.2	4.9	34.4	34.4	8.2	3.3	6.6	13.1	42.6	
2004年契約者全体 (n= 187)	5.3	7.0	27.3	35.3	15.5	2.7	7.0	12.3	50.8	
2003年契約者全体 (n= 117)	4.3	1.7	35.0	32.5	18.8	2.6	5.1	6.0	51.3	
購入物件所在地別										
名古屋市(中区、東区)	(n= 73)	13.7	26.0	27.4	15.1	2.7	5.5	9.6	39.7	17.8
名古屋市(中区、東区以外)	(n= 434)	8.8	13.1	28.6	24.2	8.5	9.7	7.1	21.9	32.7
愛知県(尾張エリア)	(n= 51)	7.8	5.9	31.4	35.3	9.8	3.9	5.9	13.7	45.1
愛知県(三河エリア)	(n= 75)	5.3	10.7	37.3	25.3	6.7	8.0	6.7	16.0	32.0
岐阜県	(n= 36)	13.9	19.4	27.8	8.3	5.6	25.0	33.3	8.3	
三重県	(n= 5)	20.0	20.0	40.0	20.0			20.0	20.0	60.0
共働き状況別										
既婚・共働きしている	(n= 310)	—	53.9	32.6	6.5	7.1	—	—	39.0	
世帯総年収1000万円以上	(n= 69)	—	44.9	40.6	4.3	10.1	—	—	44.9	
世帯総年収1000万円未満	(n= 174)	—	59.2	31.6	6.3	2.9	—	—	37.9	
既婚・共働きしていない	(n= 153)	—	20.9	37.3	19.6	22.2	—	—	56.9	
【参考】										
2021年首都圏契約者全体	(n=7289)	6.9	11.1	32.7	27.2	8.9	6.2	6.9	18.0	36.2
2021年関西圏契約者全体	(n=2220)	5.9	12.8	28.2	25.4	9.8	9.7	8.2	18.7	35.2

(単位: %)

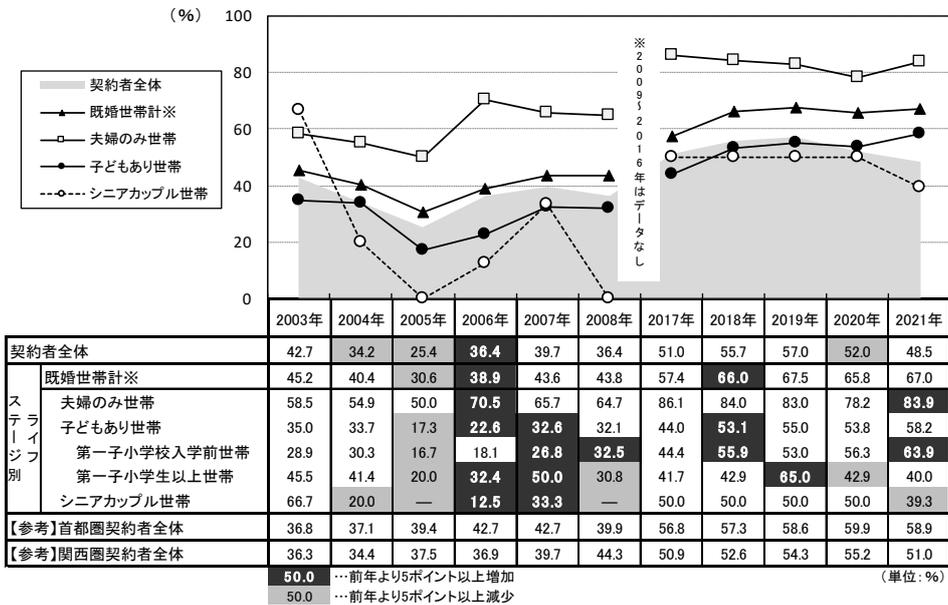
※「シニアカップル世帯」は、世帯主年齢が50歳以上の夫婦のみ世帯。
 ※購入物件所在地別の区分についてはP3参照。

3. 契約世帯主の属性 共働き比率

● 既婚世帯の共働き比率は67%、2018年以降ほぼ同じ

- ◇ 契約世帯全体に占める共働き世帯の割合は49%。既婚世帯では67%で、2018年以降はほぼ同じである。
- ◇ さらに詳しく見ると、夫婦のみ世帯の共働き比率は84%、子どもあり世帯は58%である。

■ 共働き比率(全体/単一回答)



	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
【参考】調査数											
契約者全体	117	187	122	209	232	110	304	305	305	379	674
既婚世帯計※	104	151	98	175	202	89	258	250	246	281	463
夫婦のみ世帯	41	51	42	61	67	34	79	106	112	142	199
子どもあり世帯	60	95	52	106	129	53	159	130	120	117	208
第一子小学校入学前世帯	38	66	42	72	97	40	135	102	100	96	158
第一子小学生以上世帯	22	29	10	34	32	13	24	28	20	21	50
シニアカップル世帯	3	5	4	8	6	2	20	14	14	22	56
【参考】首都圏契約者全体	4,616	3,743	2,439	3,536	2,847	2,431	4,768	3,760	4,931	5,139	7,289
【参考】関西圏契約者全体	1,648	1,146	1,248	1,603	1,035	1,071	1,160	1,125	1,024	974	2,220

(単位: 人)

5-01-10

※共働き比率…雇用形態の設問に対し、世帯主・配偶者ともに下記①～⑥のいずれかに該当する者を「共働き」とした。

①正社員 ②契約社員 ③公務員・団体職員 ④自営業 ⑤医師・弁護士・税理士・会計士等 ⑥アルバイト・パート ⑦主婦 ⑧学生 ⑨無職 ⑩その他
※既婚世帯計…ライフステージの「シングル世帯」と「その他・不明」を除いたサンプルの合計。

4. 契約世帯主の属性 世帯総年収

● 平均世帯総年収は832万円 2020年より17万円低下

◇ 契約世帯の総年収は「600～800万円未満」が最も多く21%。以下、「800～1,000万円未満」（16%）、「400～600万円未満」（15%）と続く。平均は832万円で、2020年より17万円低くなった。

◇ 平均世帯総年収は、首都圏・関西圏より低くなっている。

■ 世帯総年収（全体／実数回答）

●凡例		400万円未満	400～600万円未満	600～800万円未満	800～1000万円未満	1000～1200万円未満	1200万円以上	無回答	平均 (万円)
2021年契約者全体 (n= 674)		4.0	14.5	21.1	16.2	7.7	8.2	28.3	832
2020年契約者全体 (n= 379)		2.6	12.9	24.8	15.3	10.0	10.0	24.3	849
2019年契約者全体 (n= 305)		3.9	17.4	24.6	15.1	6.9	6.6	25.6	757
2018年契約者全体 (n= 305)		2.6	17.0	26.6	15.7	9.8	7.2	21.0	775
2017年契約者全体 (n= 304)		3.6	18.4	29.6	16.4	11.2	11.5	9.2	808
2008年契約者全体 (n= 110)		6.4	40.0	24.5	13.6	7.3	6.4	1.8	715
※2009～2016年はデータなし									
購入物件 所在地別	名古屋市(中区、東区) (n= 73)	5.5	13.7	8.2	15.1	2.7	12.3	42.5	943
	名古屋市(中区、東区以外) (n= 434)	3.5	14.1	21.4	16.1	9.4	8.1	27.4	845
	愛知県(尾張エリア) (n= 51)	2.0	17.6	17.6	15.7	7.8	11.8	27.5	896
	愛知県(三河エリア) (n= 75)	14.7	36.0	18.7	4.0	4.0	22.7	738	
	岐阜県 (n= 36)	19.4	13.9	19.4	13.9	5.6	2.8	25.0	629
	三重県 (n= 5)	40.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	795	
ライフ ステージ 別	シングル男性世帯 (n= 61)	4.9	18.0	26.2	6.6	4.9	9.8	29.5	804
	シングル女性世帯 (n= 95)	11.6	22.1	22.1	7.4	1.1	1.1	34.7	585
	夫婦のみ世帯 (n= 199)	2.0	17.6	23.6	18.1	11.1	7.0	20.6	806
	子どもあり世帯 (n= 208)	1.4	11.1	22.6	25.0	12.0	9.1	18.8	857
	シニアカップル世帯 (n= 56)	7.1	1.8	10.7	1.8	14.3	62.5	1,419	
共働き 状況別	既婚・共働きしている (n= 310)	1.6	13.5	20.6	21.0	12.9	9.4	21.0	864
	世帯総年収1000万円以上 (n= 69)	—	—	58.0	42.0	—	—	1,301	
	世帯総年収1000万円未満 (n= 174)	1.7	24.1	36.8	37.4	—	—	700	
既婚・共働きしていない (n= 153)	3.9	11.1	20.3	19.0	5.2	7.8	32.7	882	
【参考】	2021年首都圏契約者全体 (n=7289)	1.2	10.0	16.1	14.7	14.0	21.3	22.7	1,019
	2021年関西圏契約者全体 (n=2220)	2.2	15.5	19.0	13.7	9.9	10.5	29.2	854

(単位: %)

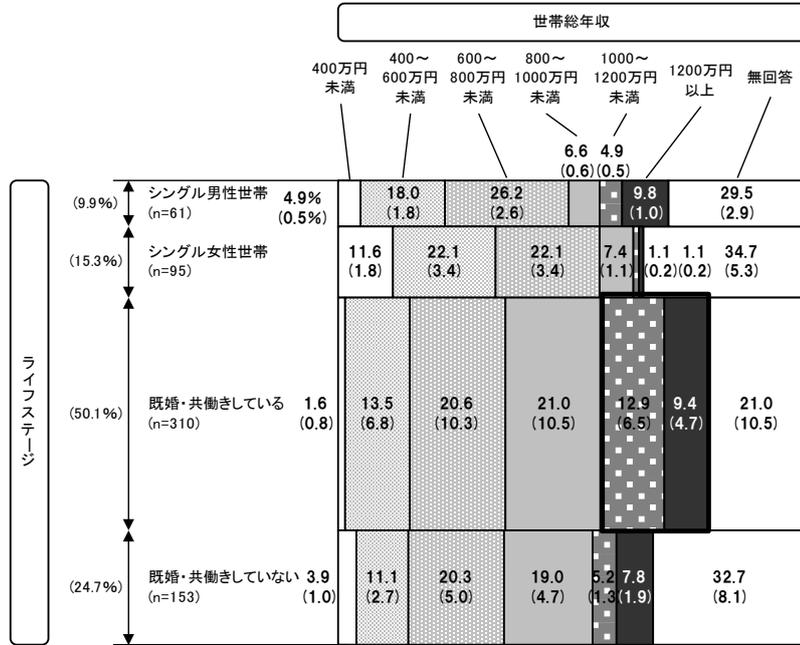
5-01-03

※実数回答形式での世帯総年収は2008年からの設問のため、2008年からのデータ掲載となっている。
※調査票では、「Q.住宅ローン返済者全員の合計の税込年収はどのくらいですか」と尋ねている。

5. 契約世帯主の属性 共働き世帯の年収詳細

- 総年収1,000万円以上の既婚共働き世帯が、全体の11%

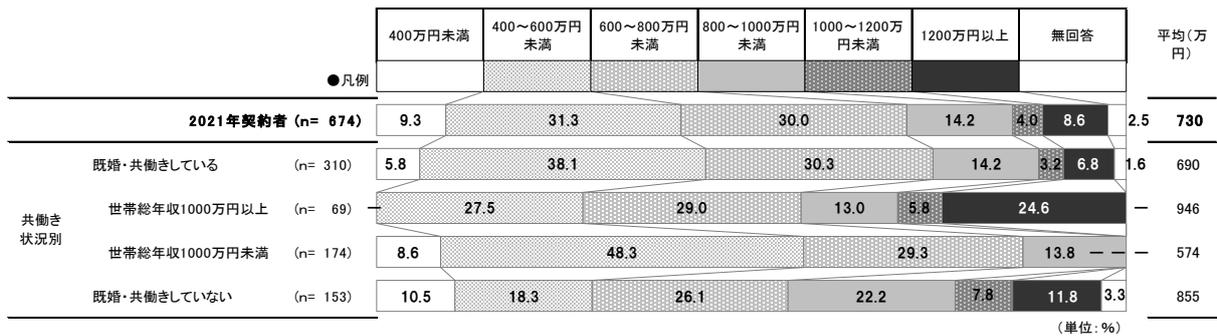
■ 世帯総年収（ライフステージ分類不能サンプルを除く n619 /実数回答）



(単位: %)
5-01-03-1

※調査票では、「Q.住宅ローン返済者全員の合計の税込年収はどのくらいですか」と尋ねている。
※上記の面積グラフは、()内の%がn619に占める割合、()上の%は各ライフステージや共働き状況の中での割合を示す。

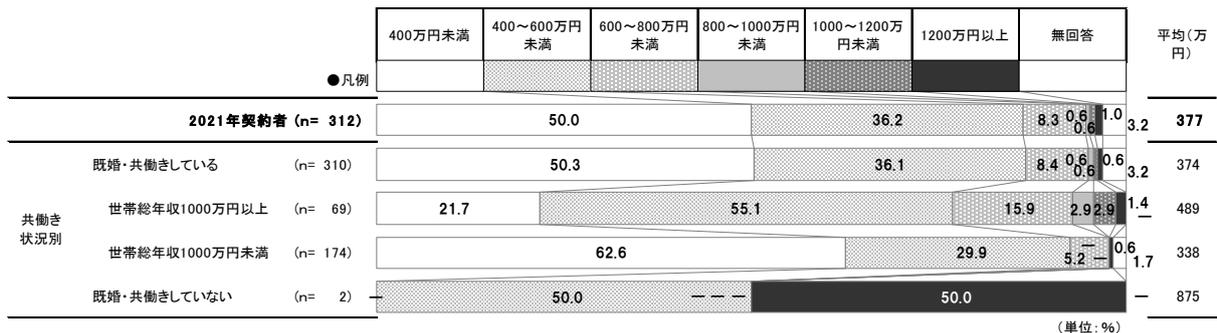
■ 世帯主年収（全体／実数回答）



(単位: %)

5-01-11-3

■ 配偶者年収（既婚世帯&配偶者が働いている／実数回答）



(単位: %)

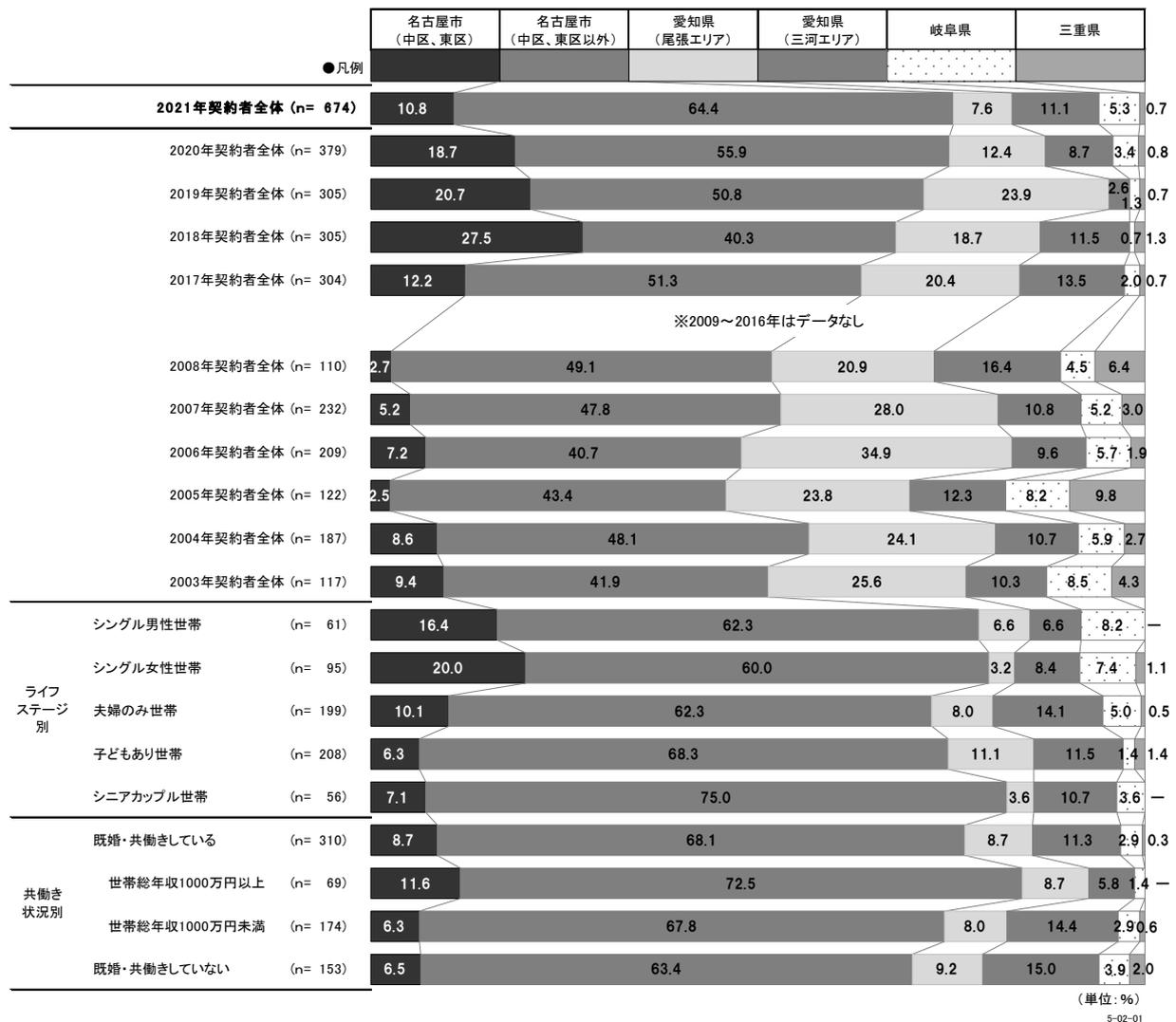
5-01-11-4

6. 購入物件所在地

● 名古屋市（中区、東区以外）の購入割合が64%、2020年より増加

- ◇ 購入した物件の所在地では、「名古屋市（中区、東区以外）」が最も多く64%。次いで、「愛知県（三河エリア）」「名古屋市（中区、東区）」（ともに11%）である。2020年と比べて、「名古屋市（中区、東区以外）」の割合が増加した。
- ◇ ライフステージ別に見ると、夫婦のみ世帯では「愛知県（三河エリア）」、子どもあり世帯では「名古屋市（中区、東区以外）」「愛知県（尾張エリア）」の割合が、全体に比べてやや高くなっている。

■ 購入物件所在地(全体／単一回答)

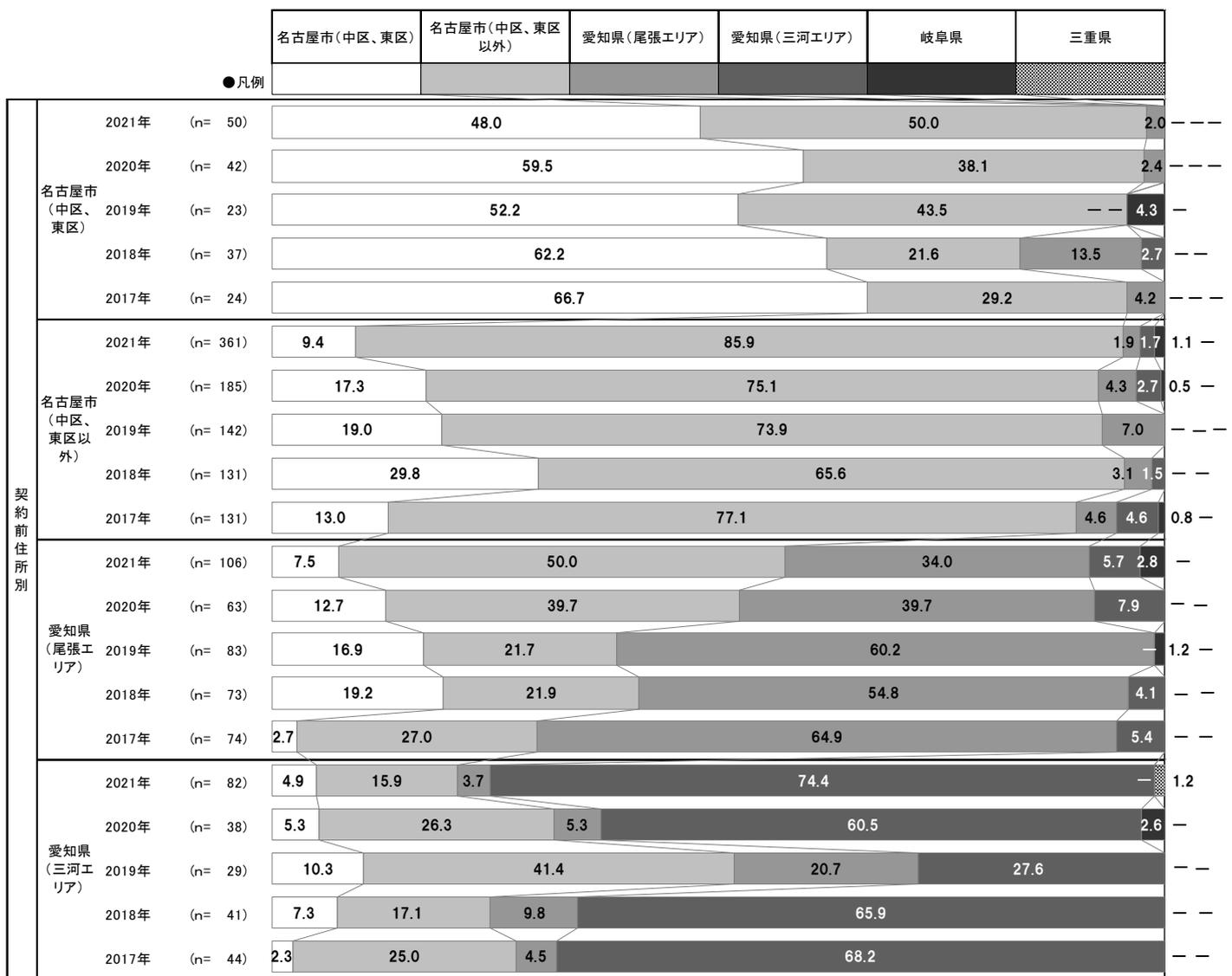


7. 購入物件所在地 契約前住所別推移

- 名古屋市（中区、東区以外）の居住者の86%が、同エリアで購入。対して、愛知県（尾張エリア）の居住者では同エリアでの購入は34%にとどまる。

- ◇ 前住所別に、購入した物件の所在地を見たところ、名古屋市（中区、東区以外）の居住者が、同じ「名古屋市（中区、東区以外）」の物件を購入した割合は86%で、2017年以降で最も高い。
- ◇ また、愛知県（尾張エリア）の居住者でも、「名古屋市（中区、東区以外）」の物件を購入した割合が50%で最も高く、同じ「愛知県（尾張エリア）」の物件を購入した割合は34%にとどまる。

■ 契約前住所別 購入物件所在地(直近5年間の推移)



(単位: %)
5-02-01-3

※前住所が「岐阜県」「三重県」は、各年ともサンプル数些少のため非掲載。

8. 購入価格

● 平均購入価格は4,333万円で、2003年以降で最も高い（09～16年データなし）

- ◇ 購入価格は、「3,500～4,000万円未満」「4,000～4,500万円未満」がともに24%で最も多く、次いで「4,500～5,000万円未満」が18%。平均購入価格は4,333万円で、2003年以降のデータのある範囲では最も高い。
- ◇ ライフステージ別に見ると、子どもあり世帯は4,500万円以上の割合が全体と比べて高く、平均購入価格は4,580万円と全体平均を上回る。
- ◇ 平均購入価格は、首都圏より1,376万円、関西圏より447万円低くなっている。

■ 購入価格(全体/実数回答)

		2000万円未満	2000～2500万円未満	2500～3000万円未満	3000～3500万円未満	3500～4000万円未満	4000～4500万円未満	4500～5000万円未満	5000万円以上	無回答	平均(万円)
● 凡例											
2021年契約者全体 (n=674)		0.1 0.3	3.3	13.1	23.6	23.6	18.2	17.2	0.6		4,333
2020年契約者全体 (n=379)		0.5	5.3	10.3	20.6	32.5	14.8	15.8	0.3		4,297
2019年契約者全体 (n=305)		0.3	6.9	16.4	29.5	19.0	12.8	13.1	1.0		4,082
2018年契約者全体 (n=305)		0.3	7.2	18.4	26.6	19.3	14.4	11.8	0.7		4,006
2017年契約者全体 (n=304)		0.3	6.6	20.4	28.9	16.4	10.5	15.8	0.7		4,061
※2009～2016年はデータなし											
2008年契約者全体 (n=110)		3.6	10.0	33.6	26.4	11.8	9.1	1.8	3.6	—	3,232
2007年契約者全体 (n=232)		2.6	14.2	25.4	28.0	12.5	8.2	2.6	4.7	1.7	3,245
2006年契約者全体 (n=209)		5.3	14.8	30.1	22.5	16.3	3.8	2.4	1.9		3,086
2005年契約者全体 (n=122)		2.5	19.7	38.5	27.0	5.7	3.3	—	3.3		2,889
2004年契約者全体 (n=187)		7.0	22.5	33.7	16.0	12.3	4.8	1.1	0.5		2,941
2003年契約者全体 (n=117)		9.4	15.4	38.5	17.9	12.0	0.9	5.1	0.9		2,875
名古屋市(中区、東区) (n=73)		—	2.7	23.3	11.0	17.8	20.5	23.3	1.4		4,452
名古屋市(中区、東区以外) (n=434)		0.2	3.0	9.4	26.0	24.4	16.4	19.4	0.7		4,394
購入物件所在地別	愛知県(尾張エリア) (n=51)	—	5.9	9.8	11.8	19.6	31.4	21.6	—		4,451
	愛知県(三河エリア) (n=75)	—	2.7	18.7	28.0	26.7	18.7	5.3	—		4,052
	岐阜県 (n=36)	—	5.6	30.6	30.6	22.2	11.1	—	—		3,741
三重県 (n=5)		—	—	40.0	60.0	—	—	—	—		4,599
シングル男性世帯 (n=61)		—	6.6	19.7	27.9	23.0	9.8	11.5	1.6		3,985
ライフステージ別	シングル女性世帯 (n=95)	1.1	2.1	9.5	28.4	35.8	11.6	6.3	5.3	—	3,695
	夫婦のみ世帯 (n=199)	—	1.0	9.5	21.6	31.2	18.1	17.6	1.0		4,392
	子どもあり世帯 (n=208)	—	1.4	7.2	18.8	24.5	25.5	22.1	0.5		4,580
	シニアカップル世帯 (n=56)	—	1.8	16.1	12.5	23.2	19.6	26.8	—		4,680
既婚・共働きしている (n=310)		—	0.6	8.7	20.6	28.1	23.2	18.1	0.6		4,472
共働き状況別	世帯総年収1000万円以上 (n=69)	—	1.4	11.6	20.3	26.1	40.6	—	—		5,043
	世帯総年収1000万円未満 (n=174)	—	1.1	11.5	24.1	32.2	20.7	9.8	0.6		4,229
既婚・共働きしていない (n=153)		—	2.6	10.5	16.3	25.5	18.3	26.1	0.7		4,592
【参考】	2021年首都圏契約者全体 (n=7289)	0.3	2.1	5.5	9.6	12.0	12.4	57.3	0.7		5,709
	2021年関西圏契約者全体 (n=2220)	—	2.5	9.6	21.9	16.8	15.9	32.3	0.9		4,780

(単位: %)

5-02-11-3

9. 専有面積

● 平均専有面積は72.3㎡で、2003年以降で最も小さい（09～16年データなし）

- ◇ 専有面積は「75～80㎡未満」が最も多く23%。次いで「60～70㎡未満」が20%。2020年と比べて「60～70㎡未満」が増加した。平均専有面積は72.3㎡で、2003年以降のデータのある範囲では最も小さい。
- ◇ ライフステージ別に見ると、平均専有面積が最も大きいのは子どもあり世帯で、76.5㎡である。
- ◇ 平均専有面積は、70㎡を下回る首都圏、関西圏より、やや大きくなっている。

■ 専有面積(全体/実数回答)

		50㎡未満	50～60㎡未満	60～70㎡未満	70～75㎡未満	75～80㎡未満	80～85㎡未満	85～90㎡未満	90～100㎡未満	100㎡以上	無回答	平均(㎡)	
●凡例													
2021年契約者全体 (n=674)		3.9	8.0	19.9		18.8	23.1		12.5	5.9	3.7 0.9	3.3	72.3
2020年契約者全体 (n=379)		4.7	7.1	13.5		28.8		21.9	13.7	1.8	5.0 1.6	1.8	72.6
2019年契約者全体 (n=305)		3.0	4.3	7.9		30.5		22.6	16.4	8.5	3.6 0.9	3.0	74.6
2018年契約者全体 (n=305)		2.6	5.6	10.2		31.1		19.0	14.4	8.9	5.9 1.3	1.0	74.6
2017年契約者全体 (n=304)		1.3	3.3	7.2		15.8		26.0	19.7	9.9	13.2 1.6	2.0	78.3
※2009～2016年はデータなし													
2008年契約者全体 (n=110)		1.8	4.5	13.6		15.5		16.4	13.6	17.3	11.8	5.5	84.0
2007年契約者全体 (n=232)		0.4	3.9	5.6		16.8		18.5	18.1	23.7	10.3	2.6	86.2
2006年契約者全体 (n=209)		1.9	2.4	3.8		22.5		17.2	11.5	24.9	12.4	3.3	85.2
2005年契約者全体 (n=122)		0.8	3.3	7.4		18.9		17.2	11.5	29.5	9.0	2.5	86.3
2004年契約者全体 (n=187)		1.1	4.3	5.9		16.6		17.6	17.6	20.9	15.0	1.1	86.3
2003年契約者全体 (n=117)		0.9	1.7	6.0		23.9		9.4	17.9	27.4	11.1	1.7	86.5
名古屋市(中区、東区) (n=73)				26.0		17.8		26.0	12.3	11.0	2.7 2.7	1.4	62.0
名古屋市(中区、東区以外) (n=434)		1.6	8.8			20.7		20.0	22.4	12.4	6.0 4.4 0.5	3.2	72.7
愛知県(尾張エリア) (n=51)		3.9	3.9			19.6		37.3	11.8	15.7	2.0 2.0	3.9	77.2
愛知県(三河エリア) (n=75)		1.3	6.7			25.3		28.0	20.0	6.7	6.7 1.3	4.0	77.3
岐阜県 (n=36)						50.0		5.6	30.6		8.3 2.8	2.8	70.2
三重県 (n=5)						80.0					20.0		81.5
シングル男性世帯 (n=61)		9.8	8.2			41.0		8.2	23.0		1.6 1.6 3.3	3.3	66.4
シングル女性世帯 (n=95)			15.8			25.3		35.8	11.6		2.1 1.1 1.1	5.3	60.7
夫婦のみ世帯 (n=199)		6.5		17.1		20.6		28.1	14.1		6.5 2.5 0.5	4.0	74.2
子どもあり世帯 (n=208)		2.4	11.5			22.1		29.8	17.8		7.7 5.8 1.0	1.9	76.5
シニアカップル世帯 (n=56)		5.4	3.6	16.1		17.9		23.2	14.3		8.9 7.1 1.8	1.8	74.4
既婚・共働きしている (n=310)		0.6	4.8	13.9		23.5		27.4	16.5		5.5 3.5 1.2	2.9	75.0
世帯総年収1000万円以上 (n=69)		2.9		13.0		21.7		29.0	18.8		8.7 5.8		76.0
世帯総年収1000万円未満 (n=174)		0.6	4.6	13.2		25.9		28.7	18.4		2.3 4.0 0.6	1.7	74.9
既婚・共働きしていない (n=153)		0.7	3.3	15.7		15.7		30.1	14.4		11.1 6.5	2.6	75.9
2021年首都圏契約者全体 (n=7289)		11.6	9.5			27.3		32.5	8.6		4.3 2.1 0.9	1.8	66.0
2021年関西圏契約者全体 (n=2220)		7.3	8.7			25.5		28.4	13.6		6.3 4.0 2.7 1.6	2.0	69.3

(単位: %)

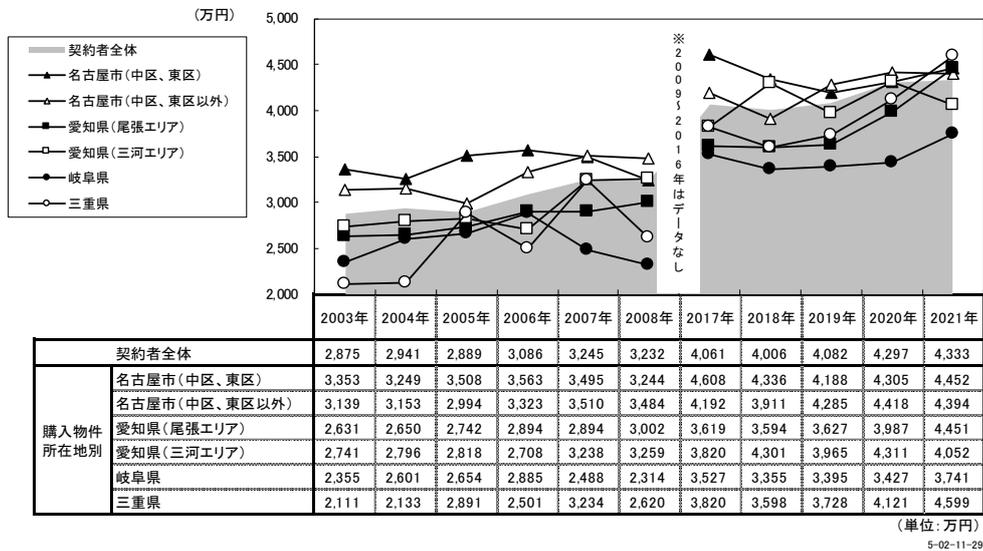
5-02-08-1

10. 購入価格と専有面積（購入エリア別・平均値の時系列推移）

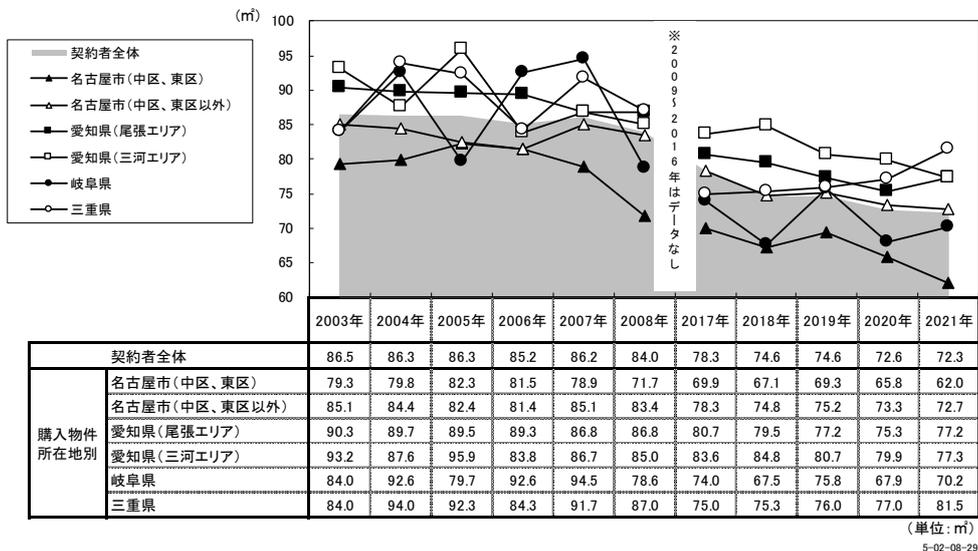
● 名古屋市の2エリア、愛知県（三河エリア）では、2003年以降で平均専有面積が最も小さくなった

- ◇ 購入物件所在地別に平均購入価格の推移を見ると、全体と同様、愛知県（尾張エリア）、岐阜県、三重県では、2003年以降で平均購入価格が最も高い。
- ◇ 購入物件所在地別に平均専有面積の推移を見ると、全体と同様、名古屋市の2つのエリア、愛知県（三河エリア）では、2003年以降で平均専有面積が最も小さい。

■ 購入物件所在地別 平均購入価格の推移



■ 購入物件所在地別 平均専有面積の推移



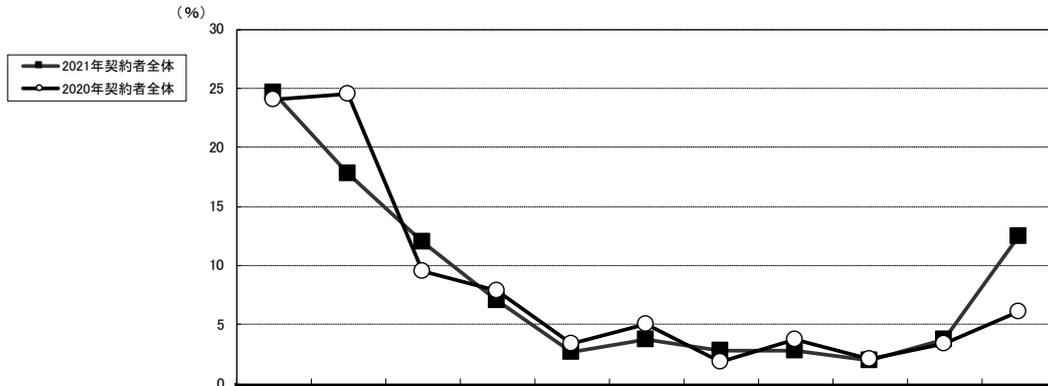
※21年サンプル数:「名古屋市(中区、東区)」(n73)、「名古屋市(中区、東区以外)」(n434)、「愛知県(尾張エリア)」(n51)、「愛知県(三河エリア)」(n75)、「岐阜県」(n36)、「三重県」(n5)。

11. 自己資金比率

● 自己資金比率は平均22.6% 2020年より上昇

- ◇ 2020年と比べて、自己資金比率「5%未満」が減少、「全額キャッシュ」が増加し、自己資金比率は平均で22.6%となり、2020年より上昇した。
- ◇ ライフステージ別に見ると、夫婦のみ世帯で自己資金比率の平均が最も低く、8.5%である。
- ◇ 既婚世帯を共働き状況別に見ると、共働きをしている方が自己資金比率の平均が低くなっている。

■ 自己資金比率(全体/実数回答)



		調査数	0%	5%未満	5~10%未満	10~15%未満	15~20%未満	20~25%未満	25~30%未満	30~40%未満	40~50%未満	50~100%未満	全額キャッシュ	無回答	平均(%)
2021年契約者全体		674	24.6	17.8	12.0	7.0	2.7	3.7	2.8	2.8	1.9	3.7	12.5	8.5	22.6
2020年契約者全体		379	24.0	24.5	9.5	7.9	3.4	5.0	1.8	3.7	2.1	3.4	6.1	8.4	16.0
2019年契約者全体		305	20.3	23.0	11.8	12.5	3.3	2.0	2.3	4.6	0.7	3.3	7.9	8.5	17.8
2018年契約者全体		305	28.9	20.7	11.5	7.2	3.0	4.3	3.6	2.0	2.3	2.0	7.9	6.9	16.2
2017年契約者全体		304	17.4	21.7	12.8	12.5	4.9	2.6	4.3	4.6	3.3	3.9	6.6	5.3	18.4
※2009~2016年はデータなし															
2008年契約者全体		110	9.1	10.9	10.9	4.5	10.9	10.0	4.5	3.6	9.1	10.0	10.0	6.4	30.8
2007年契約者全体		232	6.5	11.2	9.1	10.3	9.9	8.6	6.9	11.6	4.3	8.6	8.2	4.7	29.1
2006年契約者全体		209	6.7	12.0	9.6	12.0	7.2	8.1	5.3	12.0	4.8	11.5	8.1	2.9	29.3
2005年契約者全体		122	8.2	16.4	9.8	6.6	3.3	10.7	4.1	8.2	7.4	11.5	9.8	4.1	30.6
2004年契約者全体		187	7.0	13.9	7.5	7.5	7.5	11.2	5.3	10.7	9.1	10.2	9.1	1.1	30.6
2003年契約者全体		117	7.7	13.7	12.0	9.4	4.3	10.3	4.3	12.8	6.0	12.0	6.0	1.7	27.5
ライフステージ別	シングル男性世帯	61	24.6	16.4	6.6	6.6	—	4.9	1.6	—	6.6	6.6	14.8	11.5	28.3
	シングル女性世帯	95	17.9	9.5	15.8	7.4	5.3	6.3	4.2	5.3	3.2	4.2	13.7	7.4	27.8
	夫婦のみ世帯	199	33.2	20.6	13.1	7.5	5.0	3.5	1.5	3.0	1.0	1.5	1.0	9.0	8.5
	子どもあり世帯	208	25.0	23.1	13.0	8.2	1.0	2.9	3.4	3.4	1.0	1.4	6.7	11.1	14.9
	シニアカップル世帯	56	7.1	3.6	5.4	3.6	—	3.6	1.8	—	1.8	12.5	58.9	1.8	69.8
共働き状況別	既婚・共働きしている	310	29.0	22.6	13.5	8.7	1.9	3.5	1.6	2.9	0.6	2.3	4.5	8.7	12.2
	世帯総年収1000万円以上	69	26.1	24.6	17.4	10.1	4.3	4.3	—	2.9	—	2.9	1.4	5.8	9.2
	世帯総年収1000万円未満	174	32.2	24.1	11.5	6.9	1.7	4.0	0.6	4.0	0.6	2.3	1.1	10.9	8.7
	既婚・共働きしていない	153	20.9	13.7	9.2	4.6	3.9	2.6	3.9	2.6	2.0	3.9	22.9	9.8	33.9
【参考】	2021年首都圏契約者全体	7289	16.4	24.5	13.3	9.4	5.6	4.9	2.8	3.7	2.6	3.6	8.1	5.2	19.1
	2021年関西圏契約者全体	2220	19.8	17.2	11.3	9.0	5.0	4.2	2.9	4.3	2.1	5.2	12.1	7.0	24.3

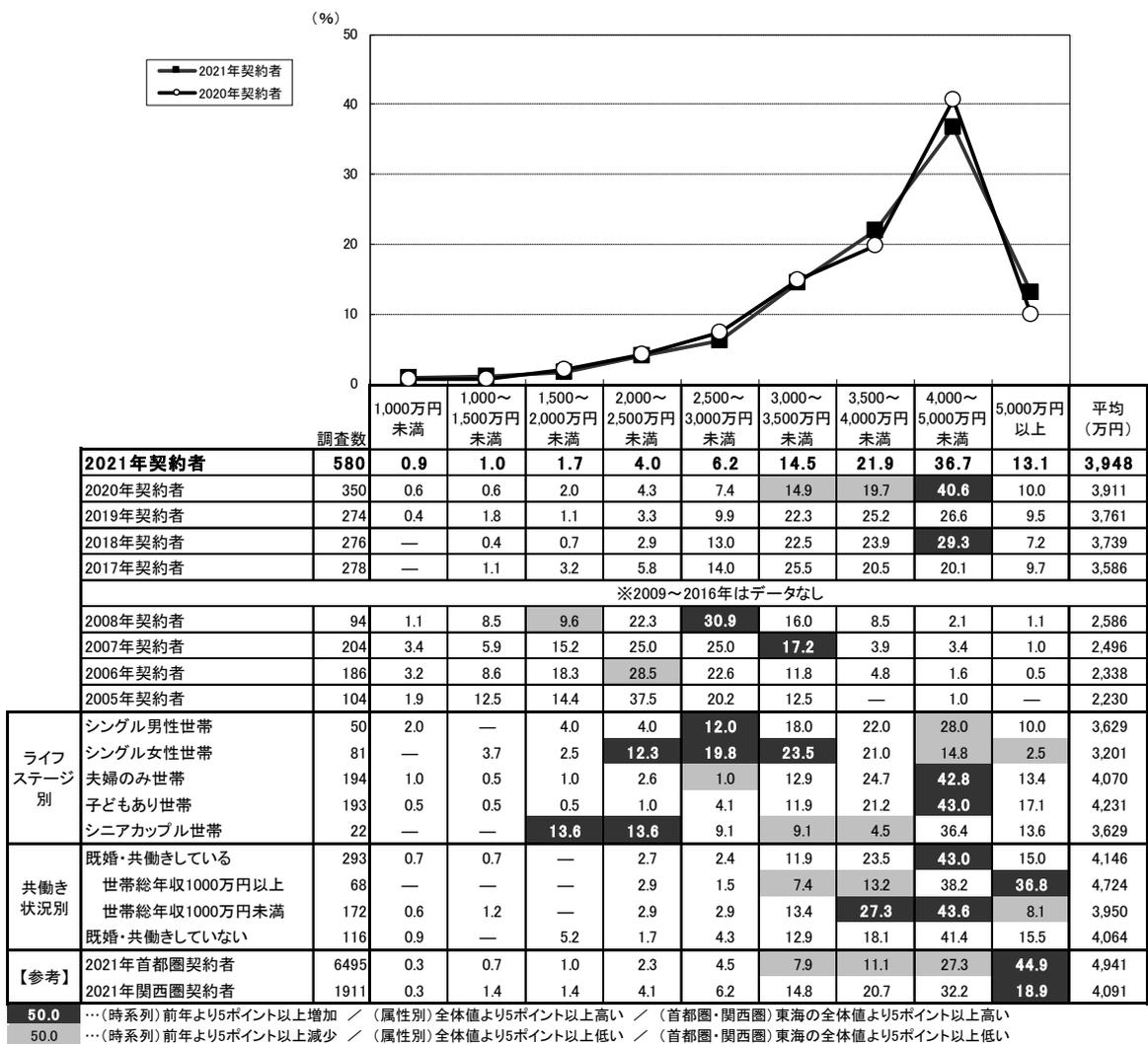
50.0 …(時系列)前年より5ポイント以上増加 / (属性別)全体値より5ポイント以上高い / (首都圏・関西圏)東海の全体値より5ポイント以上高い (単位:%)
 50.0 …(時系列)前年より5ポイント以上減少 / (属性別)全体値より5ポイント以上低い / (首都圏・関西圏)東海の全体値より5ポイント以上低い

12. ローン借入額

● ローン借入総額は平均3,948万円、2005年以降で最も高い（09～16年データなし）

- ◇ ローン借入者を対象に借入総額を見ると、「4,000～5,000万円未満」が最も多く37%、次いで「3,500～4,000万円未満」が22%。平均は3,948万円となり、2005年以降のデータがある範囲では最も高くなった。
- ◇ ライフステージ別に見ると、夫婦のみ世帯や子どもあり世帯は「4,000～5,000万円未満」の割合が全体に比べて高く、平均はどちらも4,000万円を超えている。
- ◇ 既婚世帯を共働き状況別に見ると、共働きをしている世帯の方がローン借入総額（平均）が高い。
- ◇ ローン借入総額（平均）は、首都圏、関西圏より低くなっている。

■ ローン借入総額（ローン借入者／実数回答）



※ローン借入者:ローン借入総額の回答があり、かつ金額が0円でない者。

13. ローン契約形態

● 世帯主と配偶者のペアローンが、全体で13%、既婚・共働き世帯では25%

- ◇ 住宅ローンの契約形態は、「単独名義で契約」が85%を占める。「世帯主と配偶者のペアローン」は13%で、2020年よりやや減少した。
- ◇ ライフステージ別に見ると、夫婦のみ世帯では「世帯主と配偶者のペアローン」が24%で、全体に比べて高い。
- ◇ 既婚世帯を共働き状況別に見ると、共働きをしている世帯では「世帯主と配偶者のペアローン」が25%で、全体に比べて高い。さらに、既婚・共働き世帯を、総年収別に見ると、総年収1,000万円以上の世帯の方が「世帯主と配偶者のペアローン」の割合が高く、42%を占めている。
- ◇ 「世帯主と配偶者のペアローン」の割合は、首都圏、関西圏より低くなっている。

■ 住宅ローン契約形態（ローン借入者のみ。住宅ローンは利用していない・無回答を除く／単一回答）

			世帯主もしくは配偶者(パートナー)が単独名義で契約	世帯主と配偶者(パートナー)のペアローン	上記以外のペアローン
●凡例					
2021年契約者 (n= 574)			84.5	13.2	2.3
2020年契約者 (n= 349)			81.1	16.3	2.6
2019年契約者 (n= 272)			80.5	18.4	1.1
2018年契約者 (n= 271)			84.5	15.1	0.4
ライフ ステージ 別	夫婦のみ世帯 (n= 192)		74.5	24.0	1.6
	子どもあり世帯 (n= 190)		84.7	14.2	1.1
	シニアカップル世帯 (n= 22)		77.3	13.6	9.1
共働き 状況別	既婚・共働きしている (n= 289)		73.7	24.6	1.7
	世帯総年収1000万円以上 (n= 67)		58.2	41.8	—
	世帯総年収1000万円未満 (n= 171)		73.7	24.6	1.8
	既婚・共働きしていない (n= 115)		93.9	4.3	1.7
【参考】	2021年首都圏契約者 (n=6476)		69.4	29.4	1.2
	2021年関西圏契約者 (n=1900)		76.2	22.2	1.6

(単位: %)
5-03-12-1

※ローン借入者: ローン借入総額の回答があり、かつ金額が0円でない者。

※住宅ローン契約形態は、2018年3月下旬に新設された項目のため、2018年契約者については、旧調査票での回答者は集計から除いている。

※住宅ローン契約形態は、以下のように尋ねているが、
4.住宅ローンは利用していないと回答した者、この質問に無回答だった者も集計から除いている。

Q19 住宅ローンについてお聞きします。

①契約形態は、次のどれにあてはまりますか。(該当するものを1つ選択し、番号に○)

1. 世帯主もしくは配偶者(パートナー)が単独名義で契約
2. 世帯主と配偶者(パートナー)のペアローン
3. 上記以外のペアローン
4. 住宅ローンは利用していない

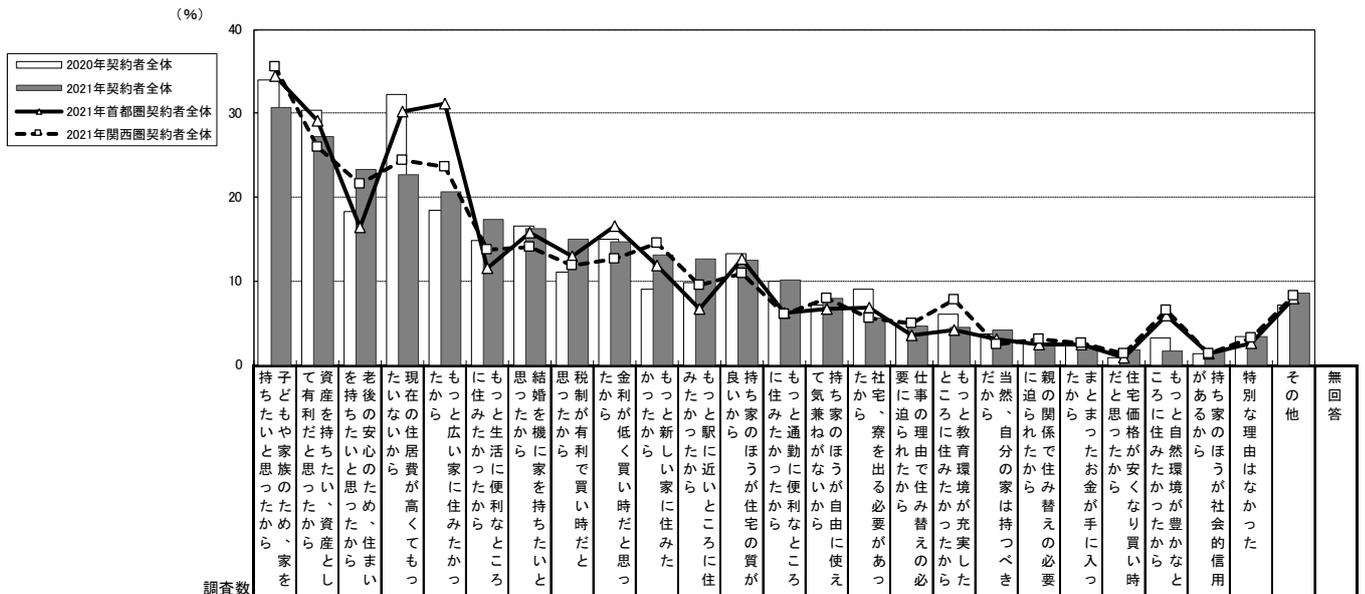
14. 住まいの購入理由

● 「老後の安心のため、住まいを持ちたい」という購入理由が、2003年以降で最も多い

◇ 住まいの購入を思い立った理由は、「子どもや家族のため、家を持ちたいと思ったから」が31%で最も多く、次いで「資産を持ちたい、資産として有利だと思ったから」が27%。

◇ 2020年より増加したのは、「老後の安心のため、住まいを持ちたいと思ったから」で、2003年以降で最も多くなった。反対に、2020年より減少したのは、「現在の住居費が高くてもったいないから」で、2003年以降で最も少なくなった。

■ 購入理由(全体/3つまでの限定回答) ※「2021年契約者全体」で降順ソート



調査数	子どもや家族のため、家を 持ちたいと思ったから	資産を持ちたい、資産とし て有利だと思ったから	老後の安心のため、住まい を持ちたいと思ったから	現在の住居費が高くてもっ たいないから	もっと広い家に住みたかつ たら	もっと生活に便利なところ に住みたかったから	結婚を機に家を持ちたいと 思ったから	税制が有利で買い時だと 思ったから	金利が低く買い時だと思っ たから	もっと新しい家に住みた かったから	もっと駅に近いところに住 みたかったから	持ち家のほうが住居の質が 良いから	通勤に便利なお家が 見つかったから	持ち家のほうが自由に使え て気兼ねがないから	社宅、寮を出る必要があつ たから	仕事の理由で住み替えの必 要に迫られたから	もっと教育環境が充実した ところに住みたかったから	当然、自分の家は持つべき だから	親の関係を住み替えの必要 に迫られたから	まとまったお金が入つ たから	住宅価格が安くなり買い時 だと思ったから	もっと自然環境が豊かなと ころに住みたかったから	持ち家のほうが社会的信用 があるから	特別な理由はなかった から	その他	無回答		
2021年契約者全体	674	30.6	27.2	23.3	22.6	20.8	17.4	16.3	15.0	13.1	12.8	12.5	10.1	8.0	5.6	4.7	4.5	4.2	2.4	2.2	1.8	1.8	1.6	3.3	8.5	1.0		
2020年契約者全体	379	34.0	30.3	18.2	32.2	18.5	14.8	16.6	11.1	15.0	9.0	9.8	13.2	10.0	7.1	9.0	5.0	6.1	3.7	2.6	2.4	0.8	3.2	1.3	3.4	7.1	0.5	
2019年契約者全体	305	40.0	22.3	16.4	28.2	23.6	20.0	19.0	9.2	15.1	8.9	10.2	11.1	10.8	8.5	5.2	4.3	4.6	3.9	3.9	1.6	1.6	2.3	1.0	2.6	5.9	1.3	
2018年契約者全体	305	43.6	21.0	15.4	24.6	20.3	17.0	17.7	10.2	18.4	12.1	8.9	11.8	16.7	8.9	6.9	7.5	3.6	5.9	3.0	2.6	1.3	2.6	1.6	1.3	3.0	4.3	—
2017年契約者全体	304	45.4	20.1	15.8	24.7	16.8	17.4	15.5	6.6	25.3	8.9	13.2	13.5	10.9	6.6	6.9	6.6	3.3	3.3	0.7	1.3	2.6	1.6	3.6	6.9	0.3		
※2009～2016年はデータなし																												
2008年契約者全体	110	38.2	11.8	16.4	29.1	30.0	12.7	14.5	5.5	12.7	20.9	7.3	20.9	8.2	7.3	6.4	0.9	7.3	6.4	6.4	0.9	4.5	6.4	2.7	6.4	13.6	—	
2007年契約者全体	232	50.0	13.4	17.7	26.7	33.2	12.1	13.4	6.9	19.8	13.8	9.1	9.5	11.2	7.8	7.3	3.9	4.7	4.3	3.9	0.9	3.4	4.3	2.2	2.2	7.8	1.3	
2006年契約者全体	209	44.0	11.0	10.5	27.3	24.9	13.9	10.5	9.1	28.7	12.4	8.6	19.1	5.3	4.3	10.0	5.7	7.7	2.9	2.4	1.0	10.5	1.9	1.9	3.8	9.6	0.5	
2005年契約者全体	122	32.8	14.8	14.8	29.5	25.4	15.6	9.8	9.0	30.3	9.8	8.2	13.9	9.0	9.0	8.2	5.7	4.1	6.6	7.4	1.6	11.5	3.3	2.5	2.5	6.6	—	
2004年契約者全体	187	32.1	10.7	16.0	27.8	28.9	12.3	12.8	17.6	29.9	9.6	8.6	14.4	7.0	9.1	9.1	1.6	5.3	2.7	5.3	2.1	13.4	4.3	2.7	3.7	9.1	—	
2003年契約者全体	117	27.4	10.3	0.9	25.6	32.5	18.8	15.4	13.7	35.0	10.3	6.0	13.7	7.7	6.0	10.3	8.5	2.6	—	2.6	0.9	13.7	6.0	5.1	5.1	17.1	—	
購入物件所在地別	名古屋市(中区、東区)	73	13.7	42.5	20.5	17.8	15.1	21.9	15.1	15.1	19.2	13.7	17.8	17.8	11.0	5.5	5.5	4.1	2.7	2.7	4.1	2.7	2.7	—	—	2.7	4.1	—
	名古屋市(中区、東区以外)	434	33.6	25.6	25.6	23.3	21.4	16.1	15.0	13.8	15.0	12.4	10.1	12.4	10.1	7.6	5.3	4.6	5.1	4.6	1.8	2.1	1.4	1.8	1.6	3.7	8.3	1.4
	愛知県(尾張エリア)	51	39.2	27.5	11.8	15.7	21.6	23.5	21.6	13.7	5.9	19.6	19.6	5.9	9.8	11.8	5.9	5.9	5.9	3.9	3.9	—	—	2.0	—	2.0	15.7	2.0
	愛知県(三河エリア)	75	28.0	24.0	16.0	26.7	22.7	14.7	21.3	13.3	6.7	10.7	14.7	16.0	10.7	12.0	10.7	10.7	2.7	5.3	—	4.0	2.7	1.3	2.7	2.7	10.7	—
	岐阜県	36	19.4	22.2	33.3	22.2	16.7	16.7	16.7	33.3	30.6	13.9	16.7	5.6	8.3	5.6	—	—	2.8	—	8.3	2.8	5.6	2.8	2.8	2.8	5.6	—
三重県	5	40.0	20.0	20.0	40.0	20.0	40.0	20.0	20.0	20.0	20.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	20.0	—	—	
ライフステージ別	シングル男性世帯	61	6.6	36.1	26.2	11.5	23.0	24.6	3.3	24.6	21.3	14.8	14.8	13.1	11.5	9.8	6.6	3.3	1.6	4.9	1.6	3.3	4.9	—	3.3	3.3	6.6	3.3
	シングル女性世帯	95	1.1	37.9	47.4	20.0	21.1	10.5	—	11.6	12.6	21.1	13.7	18.9	12.6	11.6	3.2	2.1	—	3.2	4.2	1.1	—	—	4.2	5.3	20.0	2.1
	夫婦のみ世帯	199	22.6	28.6	17.6	28.6	19.1	10.6	45.2	21.1	17.6	9.0	10.6	12.6	12.1	8.0	3.0	4.5	1.5	7.0	2.0	1.0	2.5	1.0	1.0	2.5	4.5	—
	子どもあり世帯	208	68.3	22.1	9.6	23.1	27.9	16.8	4.8	12.0	12.5	11.1	8.7	9.1	7.7	7.2	10.1	7.2	11.1	3.4	1.4	1.4	1.0	1.4	1.0	1.4	5.3	0.5
	シニアカップル世帯	56	7.1	17.9	46.4	7.1	1.8	41.1	3.6	3.6	8.9	17.9	32.1	8.9	7.1	1.8	7.1	5.4	—	1.8	5.4	7.1	—	10.7	—	7.1	16.1	—
共働き状況別	既婚・共働きしている	310	41.3	25.2	14.5	25.8	22.3	11.9	29.4	18.7	15.8	10.6	10.6	10.0	10.6	6.1	4.8	4.8	5.2	5.8	1.6	1.3	1.3	1.6	1.0	2.6	5.5	0.3
	世帯総年取1000万円以上	69	40.6	23.2	11.6	27.5	15.9	10.1	23.2	18.8	18.8	15.9	13.0	8.7	11.6	8.7	5.8	7.2	8.7	7.2	1.4	1.4	—	1.4	1.4	1.4	4.3	—
	世帯総年取1000万円未満	174	44.8	26.4	15.5	28.2	25.9	9.8	32.2	19.5	15.5	7.5	9.2	11.5	11.5	4.0	4.6	5.7	3.4	5.2	1.7	0.6	1.7	1.1	1.1	1.1	5.2	—
既婚・共働きしていない	153	41.2	22.9	23.5	19.0	18.3	27.5	7.2	7.2	11.1	11.8	15.7	11.8	7.2	8.5	10.5	7.8	6.5	2.6	3.3	3.3	2.0	3.9	0.7	2.6	7.8	—	
【参考】	2021年首都圏契約者全体	7289	34.5	29.1	16.4	30.2	31.1	11.6	15.7	13.0	16.6	11.8	6.7	12.6	6.2	6.6	6.8	3.6	4.2	3.0	2.5	2.4	0.9	5.9	1.3	2.6	8.0	1.1
	2021年関西圏契約者全体	2220	35.5	26.0	21.6	24.4	23.6	13.7	14.0	11.9	12.7	14.5	9.5	10.9	6.1	7.9	5.5	5.0	7.7	2.5	3.1	2.6	1.4	6.5	1.4	3.2	8.3	1.4

50.0 …(時系列)前年より5ポイント以上増加 / (属性別)全体値より5ポイント以上高い / (首都圏・関西圏)東海の全体値より5ポイント以上高い (単位:%)
 50.0 …(時系列)前年より5ポイント以上減少 / (属性別)全体値より5ポイント以上低い / (首都圏・関西圏)東海の全体値より5ポイント以上低い

15. 暮らし方のイメージ

● 各方面へのアクセスの良さ・静けさ・高齢者に快適を求めた割合が、2020年よりやや増加

- ◇ 住まい探しにあたって求めた暮らし方のイメージで最も多いのは、「仕事や通勤に便利」と「日々の生活がしやすい」でともに37%。以下、「各方面にアクセスが良い」（30%）、「居住空間にゆとりがある」（29%）と続く。
- ◇ 2020年と比べると、「各方面にアクセスが良い」「静かな生活ができる」「高齢者に快適な暮らしができる」を期待した割合がやや増加、反対に、「居住空間にゆとりがある」は減少、「買い物に便利である」「子育て・教育がしやすい」「家事がしやすい」はやや減少した。
- ◇ ライフステージ別に見ると、夫婦のみ世帯では「仕事や通勤に便利」「各方面にアクセスが良い」「共働きがしやすい」、子どもあり世帯では「日々の生活がしやすい」「居住空間にゆとりがある」「子育て・教育がしやすい」「家族のだんらんが得られる」への期待が、全体に比べて高い。

■ 暮らし方のイメージ(全体/5つまでの限定回答) ※50項目中、2021年の上位30項目を表示

	調査数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
		↑	↑	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	
		仕事や通勤に便利	日々の生活がしやすい	各方面にアクセスが良い	居住空間にゆとりがある	日々の生活がしやすい	買い物に便利である	子育て・教育がしやすい	見晴らしや眺望が良い	心のゆとりが得られる	安全な暮らしができる	都心に近い	家事がしやすい	休日を楽しめる	静かな生活ができる	ペットとの暮らしが楽しめる	プライバシーが守られる	共働きがしやすい	シンブルで機能的な暮らしができる	快適な一人暮らしができる	高齢者に快適な暮らしができる	親族・友人が呼べる	家族のだんらんが得られる	高級感がある	都会的な暮らしを楽しめる	時間のゆとりが得られる	整理整頓しやすい	ゆつくりお風呂を楽しめる	緑のある暮らしが楽しめる	インテリアを楽しめる		
2021年契約者全体	674	36.9	36.9	30.1	29.1	26.1	25.5	23.4	19.6	18.7	17.8	12.2	11.0	11.0	10.4	9.8	9.5	8.8	8.6	8.5	7.6	7.4	7.4	7.1	7.0	6.8	6.5	5.6	5.6	4.2	4.2	
2020年契約者全体	379	38.5	36.9	26.6	34.6	29.0	28.8	28.2	20.3	18.2	19.3	15.0	14.5	10.3	5.5	9.5	7.1	9.5	7.4	5.8	4.2	8.7	5.8	6.1	6.3	8.7	4.5	5.3	6.6	3.7		
2019年契約者全体	305	33.4	35.4	26.6	26.6	25.2	28.5	29.5	16.1	18.0	21.0	15.1	16.4	13.8	5.6	7.2	8.9	11.8	7.2	2.6	5.2	8.5	6.6	6.6	5.2	11.5	4.6	3.3	5.6	1.3		
2018年契約者全体	305	39.0	40.0	31.5	28.9	22.6	37.4	27.2	14.8	20.7	18.0	13.1	15.4	14.4	5.6	5.6	5.9	10.5	4.3	2.0	3.9	6.2	4.9	9.2	8.2	8.2	4.3	1.3	1.6	2.6	3.3	
2017年契約者全体	304	38.2	41.4	27.3	28.9	19.4	27.6	42.1	17.4	17.8	21.4	14.5	12.8	9.9	7.9	6.6	5.9	8.6	7.2	2.3	5.3	7.9	9.5	8.2	4.3	12.2	3.6	6.9	3.6	7.6	2.6	
※2009～2016年はデータなし																																
2008年契約者全体	110	27.3	26.4	13.6	43.6	31.8	17.3	26.4	18.2	20.9	20.9	4.5	21.8	6.4	7.3	11.8	14.5	2.7	9.1	5.5	0.9	9.1	12.7	10.9	3.6	4.5	5.5	13.6	4.5	5.5	7.3	
2007年契約者全体	232	31.5	27.6	23.7	36.2	22.0	24.6	26.3	24.1	20.7	18.1	9.9	14.7	6.5	11.6	10.8	10.8	4.7	9.1	3.0	4.3	13.8	12.5	7.3	6.5	3.4	8.2	11.6	4.3	3.9	7.0	
2006年契約者全体	209	32.1	27.3	23.0	34.9	28.8	18.2	30.6	25.4	22.0	19.6	15.3	12.4	7.2	9.1	10.0	9.6	6.7	7.2	2.4	4.8	10.0	10.0	12.4	7.7	5.7	4.8	12.0	2.4	1.9	8.1	
2005年契約者全体	122	27.9	27.0	28.7	36.1	20.5	17.2	19.7	25.4	23.8	18.9	11.5	14.8	4.9	6.6	9.8	9.8	2.5	9.0	3.3	7.4	17.2	11.5	6.6	7.4	6.6	8.2	13.1	5.7	3.3	7.4	
2004年契約者全体	187	27.8	31.6	23.0	47.1	26.7	19.8	19.8	21.4	20.3	8.0	12.3	4.8	10.7	11.8	11.8	4.8	7.5	8.0	2.7	12.3	8.6	10.7	9.1	5.9	7.5	15.5	3.2	7.5	10.7		
2003年契約者全体	117	25.6	35.9	20.5	35.9	22.2	24.8	20.5	16.2	26.5	16.2	12.8	13.7	5.1	11.1	8.5	17.9	7.7	8.5	0.9	0.9	12.8	10.3	11.1	12.8	6.8	8.5	11.1	6.8	4.3	8.5	
ライフステージ別																																
シングル男性世帯	61	39.3	29.5	34.4	26.2	16.4	29.5	3.3	18.0	19.7	9.8	23.0	8.2	11.5	9.8	4.9	3.3	—	11.5	21.3	9.8	9.8	—	6.6	11.5	9.8	8.2	4.9	4.9	—	3.3	
シングル女性世帯	95	34.7	32.6	29.5	32.6	24.2	26.3	—	10.5	24.2	15.8	10.5	5.3	13.7	7.4	13.7	11.6	—	17.9	43.2	11.6	7.4	—	3.2	2.1	8.4	12.6	6.3	2.1	4.2	4.2	
夫婦のみ世帯	199	42.2	33.7	35.2	25.1	26.1	24.1	22.1	19.6	22.1	21.6	9.0	12.1	14.6	10.6	13.6	12.1	15.6	5.0	0.5	0.5	7.5	8.5	7.0	7.0	8.5	5.0	6.0	7.0	3.0	6.5	
子どもあり世帯	208	36.1	44.2	24.5	34.6	29.3	24.5	51.9	18.3	14.9	16.3	11.1	15.4	6.3	7.7	4.3	8.7	12.5	6.7	—	1.9	6.7	13.5	7.7	5.3	4.3	5.3	5.8	5.8	6.3	3.4	
シニアカップル世帯	56	26.8	37.5	33.9	19.6	23.2	35.7	—	32.1	8.9	14.3	17.9	7.1	10.7	23.2	12.5	7.1	1.8	5.4	1.8	39.3	5.4	3.6	8.9	16.1	5.4	3.6	1.8	7.1	3.6	1.8	
共働き状況別																																
既婚・共働きしている	310	39.7	35.2	29.7	31.3	27.4	23.2	33.5	18.4	19.4	19.4	10.3	13.9	11.3	10.0	11.3	10.6	16.1	4.5	0.3	3.2	6.8	10.6	8.4	6.1	6.8	5.0	6.1	5.5	4.8	5.5	
世帯総年収1000万円以上	69	47.8	36.2	27.5	23.2	34.8	18.8	33.3	26.1	14.5	26.1	11.6	10.1	13.0	10.1	—	13.0	20.3	8.7	—	2.9	5.8	10.1	18.8	7.2	4.3	2.9	1.4	4.3	8.7	1.4	
世帯総年収1000万円未満	174	39.1	33.3	29.3	35.6	26.4	24.1	38.5	13.8	18.4	17.2	11.5	16.7	10.9	6.9	12.6	8.0	16.1	1.1	0.6	1.7	6.3	13.2	4.0	5.7	7.5	7.5	4.6	4.0	8.0		
既婚・共働きしていない	153	33.3	46.4	31.4	23.5	26.8	30.7	31.4	24.8	13.1	16.3	12.4	11.1	8.5	12.4	5.2	8.5	5.2	8.5	0.7	11.1	7.2	9.2	5.9	9.8	5.2	3.3	3.9	8.5	3.9	2.6	
【参考】																																
2021年首都圏契約者全体	7289	31.2	34.2	20.9	35.0	25.4	27.7	28.7	18.6	19.5	13.1	14.9	10.6	13.5	8.8	9.5	4.7	9.2	6.0	7.4	3.1	8.4	9.0	7.8	4.9	6.3	6.2	3.7	5.8	8.1	3.7	
2021年関西圏契約者全体	2220	32.5	33.6	24.8	30.2	24.8	28.2	31.8	18.6	20.0	17.6	9.8	11.3	10.9	11.1	8.6	3.9	8.3	6.3	7.4	6.5	7.8	8.8	8.2	4.9	7.0	5.9	4.3	5.1	8.2	4.1	
50.0	…(時系列)前年より5ポイント以上増加 / (属性別)全体値より5ポイント以上高い / (首都圏・関西圏)東海の全体値より5ポイント以上高い	↑	…2003年と比べて5ポイント以上増加	(単位: %)																												
50.0	…(時系列)前年より5ポイント以上減少 / (属性別)全体値より5ポイント以上低い / (首都圏・関西圏)東海の全体値より5ポイント以上低い	↓	…2003年と比べて5ポイント以上減少	5-06-02-1																												

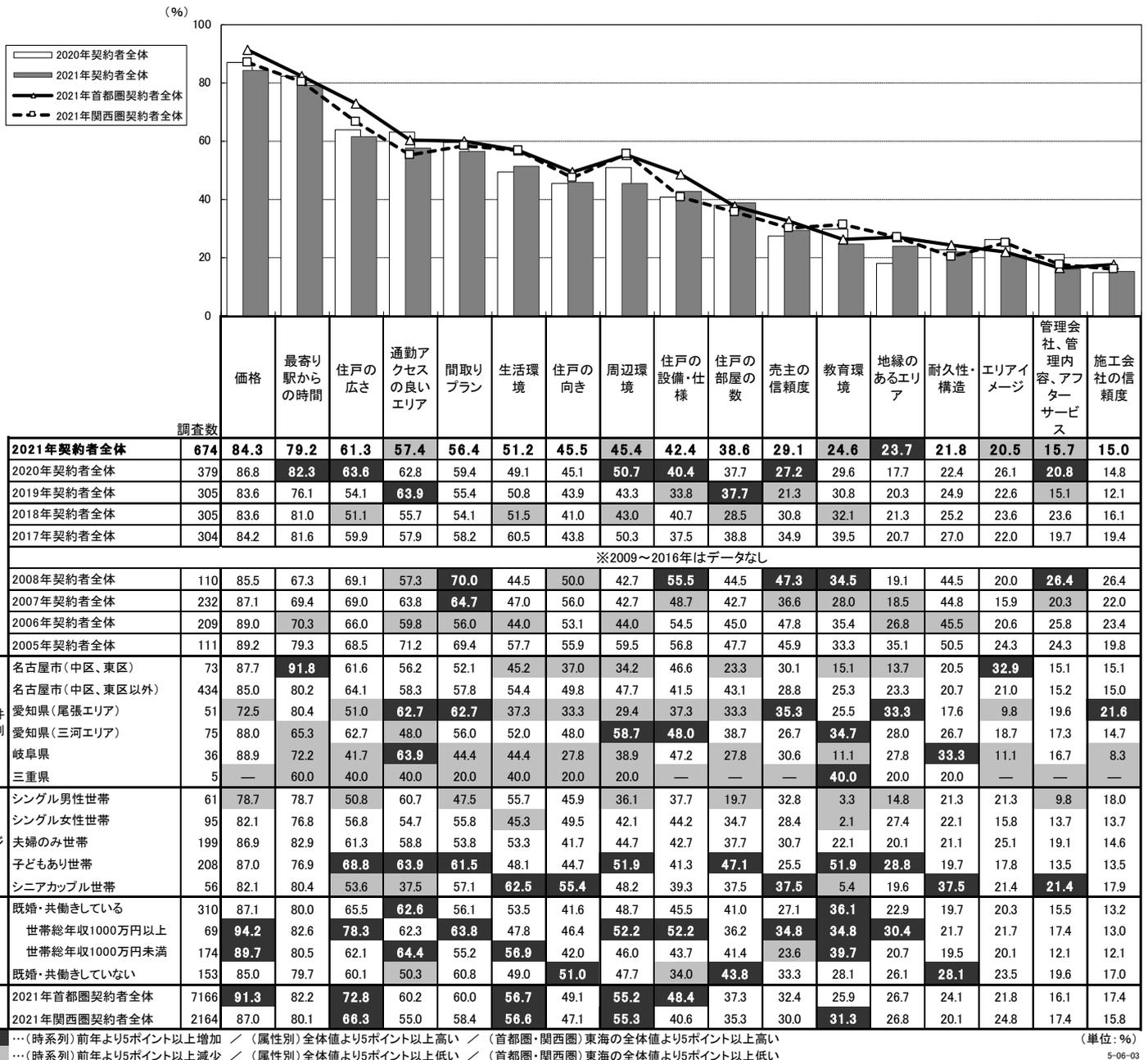
※調査票では、「Q.期待していた生活のイメージに近いものを下欄からお選びください。」と尋ねている。

16. 重視項目

● 物件を検討する上で、「地縁のあるエリア」を重視した割合が、2020年より増加

- ◇ 物件を検討する上で重視した項目は、「価格」が84%で最も高い。以下、「最寄り駅からの時間」（79%）、「住戸の広さ」（61%）などが続く。2020年と比べ、「地縁のあるエリア」を重視した割合が増加、反対に、「通勤アクセスの良いエリア」「周辺環境」「教育環境」「エリアイメージ」「管理会社、管理内容、アフターサービス」を重視した割合は減少した。
- ◇ ライフステージ別に見ると、子どもあり世帯では「住戸の広さ」「通勤アクセスの良いエリア」「間取りプラン」「周辺環境」「住戸の部屋の数」「教育環境」「地縁のあるエリア」を重視した割合が、全体に比べて高い。

■ 購入重視項目(全体/複数回答) ※「2021年契約者全体」で降順ソート



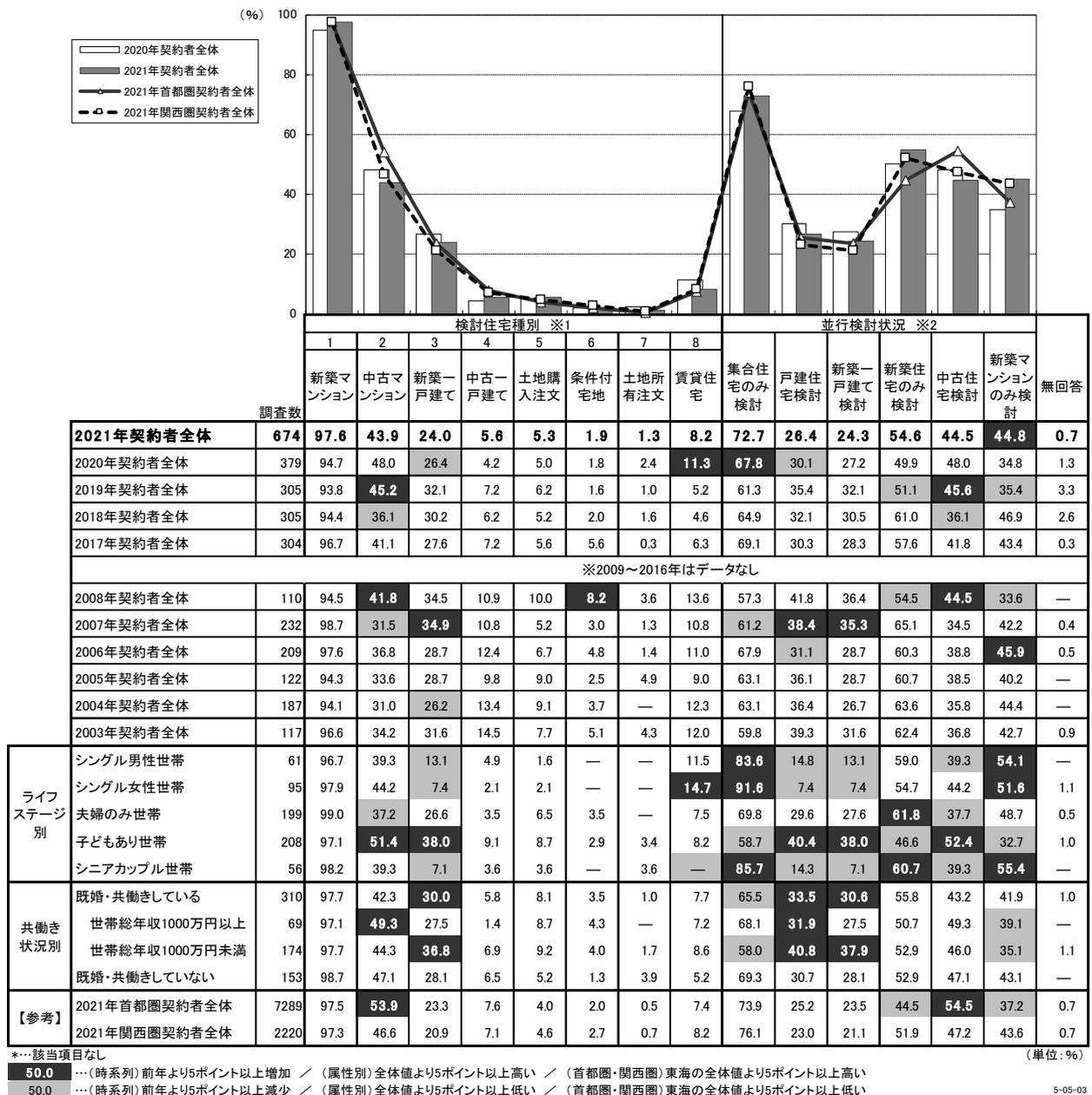
※購入重視項目は2006年まで二次調査項目のため、2006年契約者までは二次調査回答者ベースとなっている。
 ※首都圏、関西圏は集計対象から、本設問に無回答のサンプルを除いて集計している。(東海圏は除かず集計している。無回答の割合は表示を省略)。

17. 検討住宅種別

● 集合住宅のみ検討が73% 2003年以降で最も高い (09~16年データなし)

- ◇ 具体的に検討した住宅の種別を見ると、新築マンション以外では「中古マンション」が最も多く、44%。
- ◇ 並行検討状況を見ると、「集合住宅のみ検討」が73%を占め、2003年以降で最も高くなった。反対に、「戸建住宅検討」は26%となり、2003年以降で最も低くなった。
- ◇ ライフステージ別に見ると、「集合住宅のみ検討」は、夫婦のみ世帯や子どもあり世帯以外で割合が高い。
- ◇ 首都圏と比べると、「中古マンション」の検討率が、10ポイント低くなっている。

■ 具体的に検討した住宅種別(全体/複数回答)



※1 <検討住宅種別について>

新築マンション契約者が、具体的に検討した住宅を種別ごとに集計 (選択肢の文言に関する補足)

5「土地購入注文」	建築条件なしの土地を購入して注文建築
6「条件付宅地」	建築条件付の土地*を購入して注文建築 (*施工会社があらかじめ決まっている土地)
7「土地所有注文」	所有している土地に注文建築
8「賃貸住宅」	2004年契約者から選択肢を追加

※2 <並行検討状況について>

新築マンション契約者が、並行して検討した住宅の分野ごとに集計

(分野に関する補足: 賃貸住宅を除く検討住宅種別(1~7)の選択状況によって、下記の通り分類)

集合住宅のみ検討	1または2に○、3~7のいずれも×
戸建住宅検討	3~7のいずれかに○
新築一戸建て検討	3または6に○
新築住宅のみ検討	1、3、5、6、7のいずれかに○、2、4のいずれも×
中古住宅検討	2または4に○
新築マンションのみ検討	1のみに○、2~7のいずれも×

18. 購入を思い立ってから契約までの期間

● 購入を思い立ってから契約までの期間は平均8.2ヶ月 首都圏、関西圏より約1ヶ月短い

- ◇ 購入を思い立ってから契約するまでの期間は、「2ヶ月以内」が27%、「3~4ヶ月」が26%で、半数以上が4ヶ月以内に契約している。平均は8.2ヶ月。
- ◇ ライフステージ別に見ると、子どもあり世帯では平均10.0ヶ月で、最も長くなっている。
- ◇ 首都圏や関西圏と比べると、「2ヶ月以内」の割合が高く、平均では約1ヶ月短くなっている。

■ 購入を思い立ってから契約までの期間(全体/実数回答)



suumoリサーチセンターについて

SUUMOリサーチセンターは、SUUMOの調査研究機関として、住まいや暮らしについての調査、住まいの品質向上に向けた実証実験、テクノロジーの実態調査を行っています。業界に向けた提言や生活者に向けた発信によって、住まいの価値を高め、ひとりひとりにその価値が届くまでの伴走・支援をしています。リクルート住宅総研としての創立以来、約20年に渡って培ってきた住まいの検討者と不動産事業者に関する深い現場知見と『SUUMO』という国内最大級メディア運営に基づくデータに依拠した、実現できる未来を発信していきます。

リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人ひとりのライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、メディア&ソリューション、人材派遣の3事業を軸に、60を超える国・地域で事業を展開しています。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人ひとりが輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここにはない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ：<https://recruit-holdings.com/ja/> リクルート：<https://www.recruit.co.jp/>